

令和4年度

行政評価を核とするマネジメント ～予算・決算、総合計画への活用～

行政評価（事務事業評価、施策評価）は、自治体の経営改革や政策形成を行っていく上で、有効なツールとして活用できます。また、KPI（重要業績評価指標）の設定された「地方版総合戦略」について、平成28年度以降、行政評価の手法による進捗管理が求められるようになってい

ます。
この研修では、事務事業評価を導入している（導入予定を含む）自治体の職員の方を対象とし、行政評価の有効性を一層高め、自治体の経営改革や政策形成に活用するとともに、各種戦略・計画の実効性を高めるための方策を学びます。

研修の ポイント

- 事務事業評価と施策評価の目的や実施手順を理解する。
- 行政評価を予算編成、決算報告に活用する手法を理解する。
- 行政評価を総合計画、地方版総合戦略等各種計画の進捗管理、人材マネジメントに活用する手法を理解する。
- 行政評価の運用上の課題について解決方法を考える。
- 総合計画、財政計画、行財政改革計画を一体的にマネジメントするための行政経営システムの仕組みと考え方を理解する。

開催 要領

日 程

令和4年6月1日（水）～6月3日（金）（3日間）

場 所

全国市町村国際文化研修所

JR京都駅より湖西線15分 唐崎駅下車徒歩3分

対 象

事務事業評価を導入済みの自治体において行政評価担当課での実務経験が1年以上の職員

※未導入団体の方、または経験年数1年未満の方も受講可能ですが、研修内容は導入済み団体で1年以上の実務経験のある方を対象としています。

3日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。

募集人数

30人

募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿 泊

研修所宿泊棟（宿泊型研修） ※外泊はできません

経 費

10,200円

申込期限

令和4年4月26日（火）まで（申込期限延長しました!）

申込方法

JIAMホームページ内「研修web申込みフォーム」からお申し込みください。

「Web申込み」が難しい場合は、受講申込書によりFAXでも受け付けています。

※受講申込書はJIAMホームページの書類様式集 (<https://www.jiam.jp/doc/>) に掲載しております。

受講決定

受講の可否については、通常、開講日の約1か月前までに通知をお送りしておりますが、新型コロナウイルス感染症の影響により、2～3週間前までの送付となる場合もございますので、ご了承ください。

経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題

研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

問い合 わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所（JIAM）教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号

TEL. 077-578-5932

FAX. 077-578-5906

[e-mail] kenshu@jiam.jp

[HP] <https://www.jiam.jp>

令和4年

6月

1日(水)

11:00～

入寮受付・昼食

12:30～

開講・入寮オリエンテーション

13:00～14:10

講義 行政評価の基本と実践(1)

静岡県立大学経営情報学部 教授 小西 敦 氏

行政経営の考え方を学ぶとともに、事務事業評価の目的や仕組みについて再確認します。その後、現行制度の改善（指標設定などの見直し）に対応するために必要な知識を学びます。

14:25～15:35

講義 国の政策評価制度の仕組みと最近の動向

コーディネーター 静岡県立大学経営情報学部 教授 小西 敦 氏

国の政策評価制度について、総務省の担当者を講師に招き、その基本的な考え方・仕組みと最近の動向をお話いただきます。

15:50～17:00

意見交換

コーディネーター 静岡県立大学経営情報学部 教授 小西 敦 氏

17:30～

交流会 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦（情報交換・交流）を深めます。

9:25～12:00

講義 行政評価の基本と実践(2)

静岡県立大学経営情報学部 教授 小西 敦 氏

施策評価の導入目的や実施手順、活用方法などについて、詳しく解説していただきます。さらに、行政評価を総合計画、地方版総合戦略の進捗管理や予算編成改革、決算報告へ活用するための手法を具体的な事例を通じて学びます。

13:00～15:35

事例研究・質疑応答 豊岡市における「戦略的政策評価」の取組

豊岡市秘書広報課 秘書係長 藤田 大輔 氏

豊岡市で実践している「戦略的政策評価」について、導入の経緯やその考え方、職員研修や協働型プログラム評価の手法などの取組をお話いただきます。

15:50～17:00

演習 グループ討議

令和4年

6月

3日(金)

9:25～12:00

演習 グループ討議／発表・討議／まとめ

静岡県立大学経営情報学部 教授 小西 敦 氏

12:00～12:30

ふりかえり、アンケート記入、閉会

講師紹介

小西 敦 氏 静岡県立大学経営情報学部 教授

1984年東京大学法学部卒業。同年自治省に入省し、群馬県医務課長、自治医科大学総務部長等を経て、2006年東京大学公共政策学部教授、2008年全国市町村国際文化研修所教務部長兼調査研究部長、2009年同調査研究部長・京都大学公共政策特別教授を経て、2018年より現職。

現在、静岡県コンプライアンス委員会委員、島田市個人情報保護審議会委員、総務省「新たな社会経済情勢に即応するための地方財務会計制度に関する研究会」構成員等を歴任。

主な著書は、「地方自治法改正史」（信山社）、「救急医療の法的基層」（信山社）など。